日本の資源と産業

名前

問1　人口移動の形態のうち、鳥取県などの地方出身者が東京都の大学に進学し、卒業後の就職を機に再び出身地である鳥取県に戻って生活を始めるような動きを何と呼びますか。最も適切なものを選びなさい。（2023年 鳥取県公立入試 類似）

1. Uターン現象
2. Jターン現象
3. ドーナツ化現象
4. Iターン現象

問2　1960年代の高度経済成長期において、岩手県での出荷額割合が32.8%、福岡県で29.0%に達し、地域の中心的な産業であったものの、2018年には岩手県で14.2%、福岡県で9.6%までその割合が低下した産業はどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 鉄鋼業
2. 精密機械工業
3. パルプ・紙工業
4. 繊維工業

問3　近年、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑えるため、貨物の輸送手段を従来のトラックから、一度に大量の輸送が可能で環境負荷の低い船舶や鉄道へと転換する取り組みが行われています。この取り組みを何といいますか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）

1. モーダルシフト
2. パークアンドライド
3. バリアフリー
4. ロードプライシング

問4　日本の主要な漁港における年間水揚量の統計において、銚子、八戸、石巻、釧路など、水揚量が数万トンを超える大規模な漁港の多くが太平洋側に集中しています。これらの漁港が共通して利用している、黒潮と親潮が接する海域の特徴について正しく述べたものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）

1. 日本海流（暖流）の影響のみを強く受ける海域であり、マグロやカツオなどの暖流魚が一年中安定して獲れる。
2. 潮境（潮目）と呼ばれ、プランクトンが豊富なため、カツオやサンマなどの多様な魚が獲れる好漁場となっている。
3. 干拓によって生み出された広大な浅瀬であり、干物などの加工品の原料となる小魚の好漁場となっている。
4. 大陸から流れ込む対馬海流の影響で塩分濃度が非常に低く、サケやマスなどの川を遡上する魚が多く集まっている。

問5　世界遺産に登録されたある村において、登録翌年の観光客数は101.9万人でしたが、周辺の道路整備を行った15年後には173.1万人にまで増加しました。このような道路整備などのインフラ整備が観光振興にもたらす利点として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

1. 観光地の周辺に巨大な商業施設を建設することを優先し、伝統的な文化よりも経済効率を重視する。
2. 観光客の流入を制限し、歴史的な景観を維持することで、管理運営にかかる財政負担を軽減する。
3. 交通アクセスを向上させることで観光客数を増加させ、より多くの人に遺産の価値を伝えることが可能になる。
4. 道路の幅を狭めることで車両の通行を困難にし、徒歩による観光を促して滞在時間を延ばす。

問6　近年では、かつて見られたドーナツ化現象とは対照的に、一度は郊外へ流出した人口が再び都心部へ戻ってくる「都心回帰」という現象が見られます。この背景として考えられる、都市の再開発に関する具体的な動きはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）

1. 都心の工場跡地などに大規模な超高層マンションが建設され、職場に近い利便性の高い住環境が整備されたこと。
2. 山間部の過疎化を防ぐために、都心のオフィスをすべて地方へ移転させ、都心部を巨大な公園にしたこと。
3. 地価がさらに高騰し続けた結果、一般世帯が家を持つことを諦め、都心の路上やオフィスに住み着いたこと。
4. 郊外のニュータウンにある住宅をすべて商業施設に建て替え、住居を都心の地下街に集約させたこと。

問7　日本の主要な工業地帯・地域の中で、年間の工業出荷額が最も大きく、その内訳において自動車などの輸送用機械が占める割合が約4割を超えている工業地帯を選びなさい。（2017年 沖縄県公立入試 類似）

1. 京浜工業地帯
2. 阪神工業地帯
3. 中京工業地帯
4. 北九州工業地帯

問8　千九百七十五年と二千二十年の日本の人口構成を比較した際、千九百七十五年当時は若年層の割合が比較的大きい形状でしたが、二千二十年の統計では十五歳未満の層が狭まり、六十五歳以上の層が厚いつぼ型の形状へと変化しています。このような人口構成の変化が社会に与える影響として、最も適切なものはどれですか。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. 労働力が過剰になり、若者の失業問題が深刻化する
2. 住宅不足を解消するため、都市部での高層マンション建設が急増する
3. 年金や医療などの社会保障制度において、現役世代の負担が増大する
4. 年少人口の増加に対応するため、義務教育施設の増設が必要になる

問9　統計調査において労働力の中心を担う層とされる、15歳から64歳までの人口の名称として正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 生産年齢人口
2. 従属人口
3. 老年人口
4. 年少人口

問10　日本が東南アジア諸国などと経済連携協定（EPA）を締結している背景には、双方の経済を活性化させる狙いがあります。日本と相手国の間で行われている相互の取り組みについて、日本側の利点に触れた説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）

1. 日本の労働力不足を完全に解消するために、相手国からの労働者に対して無条件で日本国籍を付与し、永住を推奨する制度を設けている。
2. 日本企業が現地に進出して雇用を生み出すことで日本の技術を普及させる一方、日本国内では不足している看護などの分野で外国人の人材を確保している。
3. 日本の高度な技術を独占するために、現地での生産活動を禁止し、すべての製品を日本国内で製造してから相手国へ輸出するようにしている。
4. 日本国内の農家を守るためにフィリピンからの輸入農産物に高い関税を維持する一方で、日本の工業製品のみを無関税で輸出している。

問11　再生可能エネルギーのうち、トウモロコシやサトウキビといった植物、または家畜の排せつ物や木くずなどの生物資源を原料として得られるエネルギーを何といいますか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. バイオマス
2. クリーンエネルギー
3. シェールガス
4. 地熱エネルギー

問12　国土地理院が発行する2万5千分の1地形図において、茶畑をあらわす地図記号の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 3つの小さな点が三角形の形に並んでいるもの
2. 上がとがった矢印のような形をしているもの
3. 短い2本の垂直な線が並んでいるもの
4. 円の中に1つの点が入っているもの

問13　日本の都道府県における人口移動の統計では、地域ごとに異なる特徴が見られます。東京都では転入者が転出者を大幅に上回る一方で、沖縄県では出生数が死亡数を上回る傾向が続いています。これらの状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 東京都では社会増が著しく、沖縄県では自然増が見られる。
2. 東京都では社会減が著しく、沖縄県では自然減が見られる。
3. 東京都では自然減が著しく、沖縄県では社会減が見られる。
4. 東京都では自然増が著しく、沖縄県では社会増が見られる。